

(1) 何の話でしよう?

まいり)

七月三十一日は愛宕神社の千日まいりです。愛宕山にのぼったことはありますか? 高さ九二四メートルで、八四ハメートルの比えい山よりも高い山です。てっぺんにある愛宕

神社のおまつりで、この日にお参りすれば一回でも千日お参りしたのと同じご利益があると信じられ、たくさんの人でにぎわいます。

もともと、愛宕神社は白雲寺というお寺とセットで、勝

軍地蔵ぐんじぞうというおじぞうさまがまつられていました。戦に勝たせてもらえるというので戦国武将に大人気でした。

織田信長を本能寺でうつ前に、明智光秀おだのぶなががのぼつたこと

はよく知られています。伊達政宗だてまさむねも家来をおまいりに行かせています。

ところが、江戸時代になると徳川家が世の中を治め、戦

そのものがなくなります。そうするとおまいりの人が減つてしまふので、「火よけ」に、よくきくご利益りやくがあるとみなさんにつたえたのです。

「三才までにのぼると一生火事にあわない」とか「お札

を台所にはれば火事よけになる」といつて、京の町中で月参りをするようになりました。

千日参りならではのあいさつが「おのぼりやす」「おくだりやす」です。のぼる人は「おくだりやす」と下つてくる人に声をかけ、「下る人はのぼつてくる人に「おのぼりやす」と声をかけます。むかしからあるあいさつのですね。今年はコロナウイルスの関係で、日程・行事が変更になつているようです。確認してくださいね。音読サイン→

(2) 愛宕山は比叡山より何メートル高いのですか。()

(3) この日はなぜこの山がにぎわうのですか。()

(4) 明智光秀が山頂で祈った内容はどんなことですか?()

(5) ご利益を何と読みますか?()

() ござりえき () ござります () ござりやく

(6) 戰に勝たせてくれると信じられた仏様は?()

(7) 火よけによくきくと広められたのは何時代?()

(8) のぼる人はくだる人になんと声をかけますか?()

(9) あつているものに○をつけましょう。

() 小学生がのぼると一生火事にあわない。

() 平和なときには勝軍地蔵の出番はない。

() おかねを台所にはると火事にあわない。

(10) 上の話の感想を五行でまとめましょう。